

- 問1 福岡県内の主要都市を比較した際、福岡市は県全体の面積割合が約6.9パーセントであるのに対し、人口割合は約31.4パーセントを占めています。このような都市の状況を説明した文として最も適切なものを、次のうちから選びなさい。（2023年 岡山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 面積割合に比べて人口割合が低い
ため、都市部でも過疎化の問題が顕
著になっている。 | 2. 県全体の面積に占める割合は小さ
いが、人口が高度に集中しており、
人口密度が極めて高い。 | 3. 広大な面積を活かして人口が分散
しており、県内各地で均等な人口割
合となっている。 | 4. 県全体の面積に占める割合が大き
いため、人口が多くても人口密度は
低く保たれている。 |
|--|---|--|---|
- 問2 九州南部の地図において広範囲に描かれる、過去の火山活動による噴出物（火山灰など）が厚く積み重なって形成された台地状の地形を何と呼びますか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|---------|----------|
| 1. 扇状地 | 2. 三角州 | 3. カルデラ | 4. シラス台地 |
|--------|--------|---------|----------|
- 問3 ある県の農業データとして、年平均降水量が2007.0mm、農業産出額が3512億円であり、そのうち果実の産出額が362億円、野菜の産出額が1248億円と、野菜の占める割合が非常に高くなっています。この県として該当するものを選びなさい。（2026年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 高知県 | 2. 熊本県 | 3. 愛媛県 | 4. 長野県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問4 鹿児島県における豚の飼育状況について、1970年代から2010年代にかけての変化を説明した文として、適切なものはどれですか。（2015年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 飼育戸数が急増したことにより、
一戸あたりの飼育頭数が制限される
ようになった。 | 2. 飼育戸数と飼育頭数がともに減少
し、県全体の生産体制が縮小した。 | 3. 飼育戸数は横ばいだが、一戸あた
りの飼育頭数が減ったため、生産効
率が低下した。 | 4. 飼育戸数が減少する一方で、一戸
あたりの飼育頭数が増加し、経営規
模が拡大した。 |
|---|--|---|---|
- 問5 九州地方の各県の発電構成を比較した統計において、火力発電量が約13,500百万kWhと非常に多く、水力や風力も利用されている一方で、特定の集計区分によって地熱発電の数値が「0」と示されている県はどこですか。（2026年 秋田県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| 1. 秋田県 | 2. 福島県 | 3. 鹿児島県 | 4. 大分県 |
|--------|--------|---------|--------|
- 問6 北九州工業地域を中心とする福岡県の工業について、2019年の統計資料における製造品出荷額等の内訳を確認したところ、2つの特定の産業が高い割合を占めていることがわかりました。古くからこの地域で盛んな鉄鋼などの産業と、近年、自動車工場の進出により出荷額を大きく伸ばしている産業の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。（2023年 福島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------|----------------------------|---------------------------|--------------------------------|
| 1. 化学工業と、加工食品などの食料
品工業 | 2. 繊維工業と、パルプ・紙・紙加工
品製造業 | 3. 金属工業と、輸送用機械などの機
械工業 | 4. 窯業・土石製品製造業と、電子部
品・デバイス工業 |
|---------------------------|----------------------------|---------------------------|--------------------------------|
- 問7 那覇を中心とした距離を示す正距方位図法のような状況説明において、那覇から2000キロメートル圏内に中国、ロシア、北朝鮮などが位置している事実は、日本の安全保障政策に深く関わっています。これらの近隣諸国が共通してもつ軍事的な特徴と、沖縄の状況について正しく述べたものはどれですか。（2023年 神奈川県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 沖縄の周辺諸国はすべて防衛費を
削減しており、軍事的な地政学的リ
スクは消滅している。 | 2. 核兵器を保有する複数の国家が近
隣に存在しており、沖縄は国防上の
重要な拠点となっている。 | 3. 那覇から2000キロメートル圏内
には日本と同盟を結ぶ民主主義国家
しか存在しない。 | 4. 周辺のすべての国が核兵器を保有
していないため、沖縄周辺の軍事的
な緊張は解消されている。 |
|--|--|---|--|
- 問8 鹿児島県の農業についてまとめた資料の中で、広大な台地を利用して茶の栽培や畑作、畜産が盛んに行われている背景として説明される、この土地の成り立ちはどのようなものですか。（2024年 山形県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 地殻変動によって海底が押し上げ
られ、平らな台地となった | 2. 森林を大規模に伐採し、人工的に
土を盛り土して造成した | 3. 過去の巨大な火山活動による火砕
流などの噴出物が堆積した | 4. 河川が長年かけて山から土砂を運
び、平坦な土地を形成した |
|------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
- 問9 北九州市の産業と人口の推移について述べた次の文のうち、1980年代以降の統計的な傾向を正しく説明しているものはどれですか。（2015年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 製造品出荷額に占める鉄鋼業の割
合が大幅に減少し、人口も減少傾向
にある | 2. 人口は1980年以降も一貫して増
加し続け、鉄鋼業の出荷額も伸び続
けている | 3. 再開発によって鉄鋼業が復活し、
製造品出荷額が1980年以前の水準を
超えた | 4. 製造品出荷額において機械工業が
消滅したため、急激な人口増加が起
きた |
|---|---|---|--|
- 問10 宮崎県などの温暖な地域で見られる、ビニールハウスや温室などの施設を利用して、本来の時期よりも野菜の栽培時期を早める工夫を何といえますか。（2017年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 促成栽培 | 2. 露地栽培 | 3. 近郊農業 | 4. 抑制栽培 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問11 九州地方の5県（佐賀、熊本、大分、宮崎、鹿児島）における2014年の耕地面積の統計によると、佐賀県や熊本県では田の面積が畑の面積を上回っていますが、鹿児島県では全耕地面積に占める畑地の割合が突出して高くなっています。鹿児島県においてこのように畑作が盛んである主な理由として、土地の性質について説明したものを選びなさい。（2016年 岡山県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 有明海沿岸の干拓によって得られ
た土地が、塩分の影響で稲作よりも
畑作に適していたため。 | 2. 山間部を切り開いた棚田が多く作
られたが、近年の機械化に伴いその
多くが果樹園へと転換されたため。 | 3. 火山噴出物が堆積したシラス台地
が広く分布しており、水持ちが悪く
稲作に不向きであったため。 | 4. 筑紫平野のような平坦な低地が広
がっており、排水作業を行って広大
な畑地を確保しやすかったため。 |
|---|--|---|---|
- 問12 鹿児島県などの南九州地方において、農業産出額に占める畜産の割合が他の地域に比べて非常に高い理由として、地形や土壌の背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2019年 福島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 火山灰が堆積してできたシラス台
地は水はけが良く、稲作に不向きな
土地が多かったため、広大な土地を
畜産に利用したから。 | 2. 急峻な山地が多く、高冷地での野
菜栽培が盛んであったが、連作障害
を避けるために家畜を導入したから
。 | 3. リアス海岸が続く複雑な地形で耕
地面積が狭いため、限られた土地で
効率よく収益を上げられる畜産に特
化したから。 | 4. 季節風の影響で冬の降雪量が多く
、冬の間の農作業が困難であるため
、屋内で行える畜産業が選択された
から。 |
|--|---|--|---|